

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNO.

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名	BV-2	調査位置					北緯	36° 20' 27.6574"		
発注機関	栃木県足利土木事務所				調査期間	2005-09-08 ~ 2005-09-10		東経	139° 26' 21.6533"	
調査業者名					主任技師	現場代理人	コ	ア	ボーリング責任者	
孔口標高	53.28 m	角度		方向		地盤勾配		使用機種	試錐機	ハンマー
総掘進長	5.10 m	度	0°					エンジン		ポンプ

標尺	層高	深度	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m)	測定月日	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験	掘進月日
												深度	10cmごとの打撃回数	打撃回数	貫入量				
(m)	(m)	(m)	(m)									(m)	試験名および結果	深度	試料番号	採取方法			
	52.92	0.36	0.36	表土 (SF)	褐			チャート礫や植物片を混入する有機質な礫混じり粘性土。含水は低い。					1.15						
1				礫混じり粘性土 (C-G)	暗褐 - 帯赤褐			崖趾堆積物。混入礫はチャートであり、5mm - 3cm程度の角礫。含水は低い。					1.45	4	5	7	16	16	
2													2.15				22	22	
3													2.45	6	7	9	30		
4	49.83	3.09	3.45	チャート (Chl)	淡褐 - 淡黒灰			4.00mまで無水掘削。風化し、淡褐色を呈す。4.00m以深は、新鮮で硬質。短柱状 - 片状コアで淡黒灰色である。60° や90° の密着 - 開口亀裂が多い。亀裂面は赤褐色に酸化する。亀裂面には土砂が挟在する。4-5m間の最大コア長は26cmで、RQDIは57cm。					3.15				18	18	
													3.45	5	6	7	30		
													4.00	50			50	>50	
													4.05	5			5		
5	48.18	1.65	5.10										5.00	50			50	>50	
													5.10				10	>50	